



ウズベキスタン

BOP/ボリュームゾーンビジネス実態調査レポート

- 調査日:2016年8月
- 都市名:タシケント
- 為替レート 1USD=2,969ウズベキスタンスム(UZS) (2016年8月3日)

1 ウズベキスタンの自動車産業/GMウズベキスタンの概要

ウズベキスタンの自動車市場は大きく成長している。政府は、自動車の国内生産に力を入れている。

経営破綻した韓国の大宇との合併企業「UZ-DAEWOO」の自動車製造工場が1996年に設立。大宇の破綻後にゼネラルモーターズ社が法定承継人となり、現在は「GMウズベキスタン」として、ゼネラルモーターズ社との合併企業となっている。



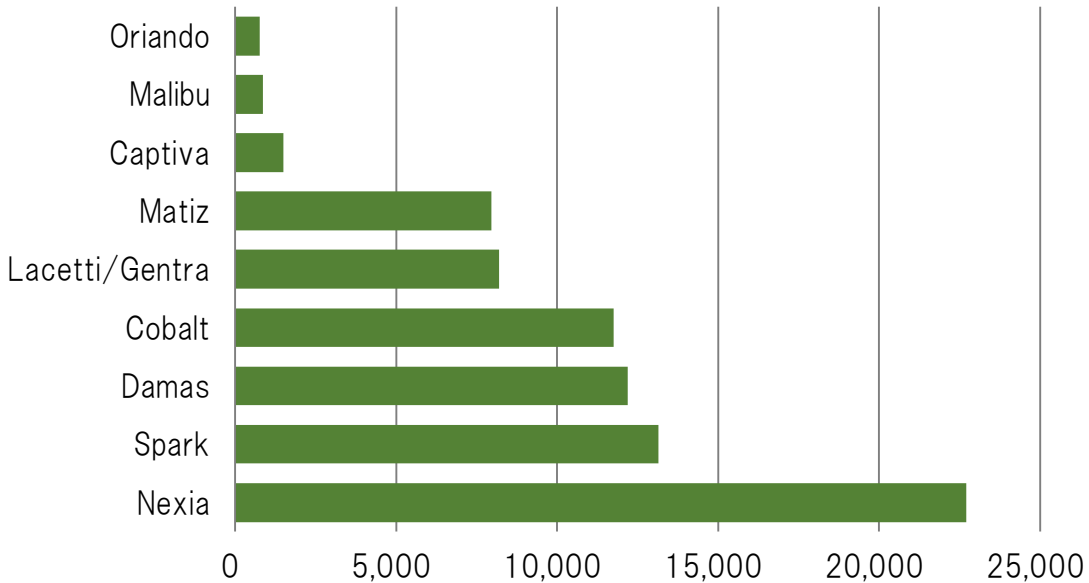
シボレー・ネクシア



シボレー・ラセッティ

- 人口千人当たりの自動車保有台数は、68台以上となっており、増加している。
- 全ての地域(都市および郊外)で同等に需要がある。
- 現地メーカーは、全所得層の市民に自動車の購入機会を提供できるよう、様々な価格帯の車両を製造している。(小型GM車の最低価格は、約1,400万スム)。

GMウズベキスタン 車種別販売数(2015年) *輸出含



SOURCE: GENERAL MOTORS UZBEKISTAN

ディーラー数

75社以上(GMウズベキスタン傘下に発展した販売網)が、新車を販売している。

AvtoVAZ、VIS、GAZ、UAZ(ロシア)、ZAZ(ウクライナ)、キアモーターズ、ヒュンダイ(韓国)、メルセデスベンツ、フォルクスワーゲン(ドイツ)、トヨタ(日本)等、その他の海外ブランドも正規ディーラーおよび販売店を介してウズベキスタンで販売されている。

(タシケントには、28件以上の自動車販売店/サロンが存在し、中古車を含む混合ブランドを販売する店舗/サロンもある。)

支払方法

ウズベキスタンで最も人気のブランドであるGMIは、支払について、85%を前払い、残りの15%を納車時に支払うことを求めている。製造が間に合わず、顧客は約2~3カ月以上、納車を待つ場合がある。

ウズベキスタンでの現金払い以外、国内の銀行送金、米ドルによる現金支払も許可される場合がある。ローンなども利用できるが、第三者と銀行(国営/民間)間の個別契約に基づき提供される。

例)

- 頭金の支払条件や額によって年率9%~30%のローン提供
- 自動車ローン-年率19%~22%
- 年率15%からのリース契約

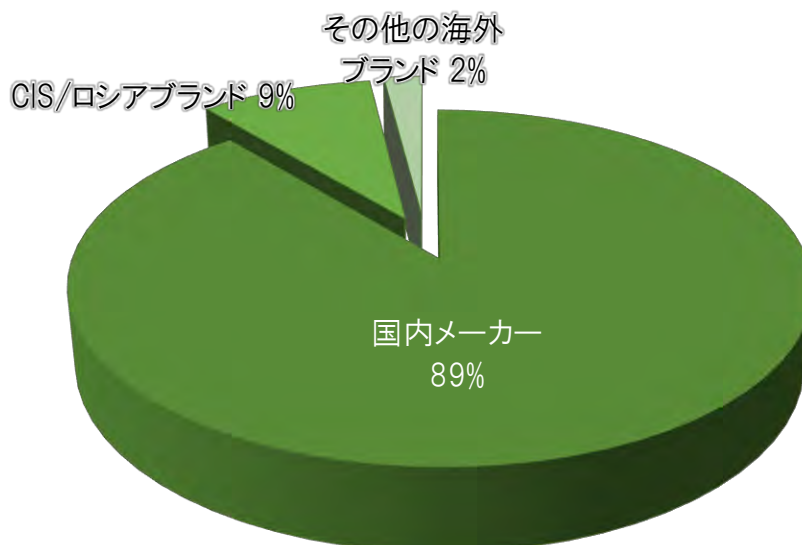
市場における投機行為を規制するため、政府は個人がGM車(新車)を購入した場合、購入時から1年間は転売することを禁止している。

中古車市場

ウズベキスタンの中古車市場は非常に活気がある。

下記の図からもわかるように、国産車の需要は高く、人気がある。理由は、スペア部品の入手が容易で、修理・サービスを受けやすいためである。

中古車市場(市場リサーチに基づく概算値)



政府の方針

a. 国内製造の促進

政府は、国産車の生産を後押ししている。輸入車には自動車関税がかかる。

b. 定期検査システム

ウズベキスタン共和国内閣の政令(2003年1月31日第54号)により定期検査(車検)が義務となっている。総務省の道路交通安全局(State service for road traffic safety)が統制機関。

検査対象となる車両の検査期間

車両の種類		定期検査時期
a	商業ベースで乗客の輸送に利用される乗用車、バス、トロリーバス、トラム、8席以上(運転席を除く)の座席があるトラック、重量物および危険物運搬用の特別車両およびそのトレーラー	1年に2度
b	製造年を含み5年以下の車 (上記aに該当する車両を除く)	2年に1度
c	製造年を含み5年以上、および製造年式不明の車 (上記aに該当する車を除く)	1年に1度

c. 環境問題に対する懸念

政府は、環境に優しい輸送手段を推奨している。道路交通安全局(State service for road traffic safety)、衛生検査局(State sanitary inspection)および「クリーンエア」プログラムに基づく大気汚染監視のための国立自然保護委員会は、環境状況に関する監視結果を報告している。

EUの排ガス規制のレベルであるユーロ2およびユーロ3に準拠していないガソリンエンジンもしくはディーゼルエンジン搭載のM2、M3、N2カテゴリーの中古車と新車の輸入は制限される。

また74,000台の気体燃料(CNGおよびLPG)への移行を目的としたプログラムが存在する。

M2 - 乗客の輸送に使用される8席以上、重量5トン未満の車両

M3 - 乗客の輸送に使用される8席以上、重量5トン以上の車両

N2 - 荷物の運搬に使用される、重量3.5トン以上、12トン未満の車両(トラック)

消費者行動

国内メーカーは、リーズナブルな価格で車両を市民に販売している(低価格小型車)。特に郊外のエリアでは低価格製品に注目が集まっている。

2 ウズベキスタンの自動車修理サービスの概要

a. 修理店数、修理工場数の内訳

修理店の数は増加している。各地域、各区域に、10~13件の修理店または小規模オイル交換所が存在する。店舗は、オイル交換専門店、小規模修理店、あらゆる種類のサービスを提供する主要センターに分類される。

例えば国営共同出資会社「UZAVTOSANOAT」傘下の「Uzavtotehhizmat」は、国内に19の企業、26のショールーム、36のスペア部品販売店、26のサービスステーション(修理サービスを展開する)を有している。「UZAVTOSANOAT」は、GMウズベキスタン社と提携している。

他にもサービスを提供する民間企業が複数あり、消費者の選択肢は多い。

b. サービスの種類と料金(参考)

GMウズベキスタン(小型車)に対する標準的な修理サービス費用(スペア部品の費用は含まない)

(UZS)

	サービス内容	GMウズベキスタン「シボレー」			
		マティス	ネクシア	ラセッティ	コバルト
1.	オイル交換 (オイル/エア/燃料フィルターを含む)	9,000	12,000	15,000	15,000
2.	ブレーキパッド交換	8,000	9,000	12,000	12,000
3.	点火プラグ交換	8,000	10,000- 11,000	20,000	22,000
4.	エンジンベルトドライブ交換	-	20,000- 30,000	35,000- 40,000	-
5.	フロントサスペンション修理 (ショックアブソーバー、 クッションカップ、サイレントブロック、 タイロッドエンド、ボールジョイント等 の交換を含む)	150,000	180,000	220,000	250,000
6.	フロント/リアサスペンションベアリング	45,000	55,000	65,000	70,000
7.	燃料噴射装置の交換	18,000	20,000	30,000	45,000
8.	冷却水の交換	12,000	15,000	20,000	21,000
9.	ブレーキフルードの交換	10,000	15,000	25,000	30,000
10.	パワーステアリングオイルの交換	20,000	25,000	35,000	45,000
11.	クラッチキットの交換	70,000	100,000	130,000	220,000
12.	リアサスペンションの修理	75,000	120,000	230,000	200,000
13.	ホイールアライメント・キャンバーの調整	30,000	40,000	50,000	50,000
14.	ホイール交換、ホイールバランスの調整	30,000	40,000	40,000	40,000

顧客は、作業開始前に価格を交渉可能。



車両整備

c. 部品および設備の調達方法(国内外)

GMウズベキスタンのサービス店では、部品メーカーとの直接契約に基づきOEMパーツを調達している。民間の整備／修理店は、多くの場合、現地の市場(オートマーケット)で調達しており、韓国や中国、ロシア、UAE等からの低価格部品に人気がある。

タシケントにある車両および部品の卸売／小売の二大市場

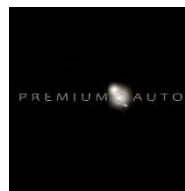
1. Sergeliオートマーケット(中古車、新車、中古部品)
2. Farkhadskiy オートマーケット(新部品、中古部品)



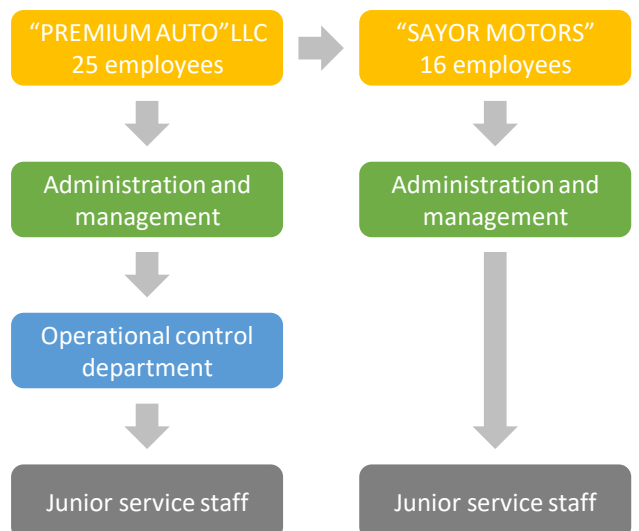
3 会社訪問

会社名: Premium Auto LLC.

- 本社住所: Toyona str. 10A, Tashkent city, 100147, Uzbekistan
- 主要支店: Sayor Motors LLC, Salar buyi str. 47, Tashkent city 100052, Uzbekistan
- 設立年: 2006年
- 従業員数: 41名
- 主要ブランド: BMW、アウディ、日産
- 主要製品／サービス
 - ・自動車販売(BMW、アウディ、日産の正規販売)、保証サービス、自動車およびスペア部品等の輸入
 - ・修理サービス(ウズベキスタンの人気ブランドであるBMW、アウディ、日産含む)
- 主要流通経路: ウズベキスタン全国



会社組織図



Premium autoは、正規輸入業者であり、販売をはじめ、車体組立の個別注文から、輸送サポート、質の高い整備、保証サービス、スペア部品販売に至るまで、幅広いサービスを提供している。BMW、アウディ、日産のスペア部品も取り扱っている。

また、競合他社による保証条件／制限付きの保証とは一線を画す、走行距離制限なしの2年保証等、独自の保証サービスを提供している。

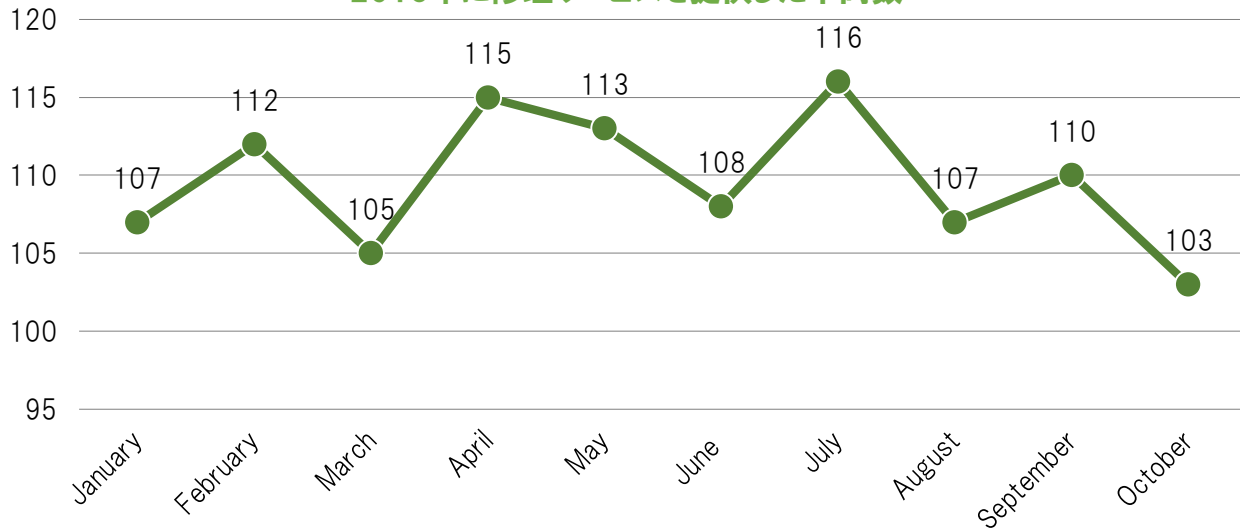
また、自社の保税倉庫を有している



Premium Autoのショールーム

修理サービス実績

2016年に修理サービスを提供した車両数



技術サービス

Premium Autoは、国際標準に基づいたサービスを顧客に提供している。

同社サービスセンターは、修理サービスならびに顧客管理、顧客サービスに関して、最先端の対応をしており、定期的オイル交換からエンジン交換に至るまで、質の高い整備作業を行っている。

サービスセンターに所属する監督責任者から整備工までの全スタッフが、例えばBMW技術センターで厳しい訓練を受けるなど、各自自動車メーカーから求められる技術要件を完全に順守し、作業を行っている。

サービスセンターの構成

- エンジン、車体、電気設備の診断および修理場 3カ所
- フロント／リアサスペンションの検査場 1カ所
- 技術サービスおよび修理作業場 3カ所

「ダイレクトサービス」システムにより、顧客が車両の診断に参加し、作業範囲や費用を相談することが可能。



サービスセンター

4 コーディネーターによる分析

自動車市場は、国産品が台頭している。国営共同出資会社の「UZAVTOSANOAT」は、GMウズベキスタンのシボレー、MANのトラックおよび商用車両、いすゞのバス、トラック等を生産する複数の独立工場を有しており、国内のニーズに対応している。また製品を海外に輸出している(*1)。

(*1) 主にロシアとCIS諸国に自動車を出し、現在アフリカ諸国への販売促進も進行中。

GM社全ての車両が、「RAVON」ブランドで販売されており、GMウズベキスタンの約40%が輸出にあてられている。パワートレインを製造する工場は、世界各国のGMの工場にエンジンを輸出しており、MANのトラック工場は、CIS諸国に車両を輸出している。

UZAVTOSANOAT社は、製造工程を強化するため、部品の国内製造施設の設立に力を入れている。

軽量車(GMウズベキスタン)の市場シェアは、約90%である。残りの10%は、ロシア他からの輸入車が占めている。ロシアやウクライナからの輸入車は、関税上の特別優遇措置の対象となっている。

廃車率の低さも、車両サービスの発展の重要要因の一つとなっている。顧客は、自動車が故障しても廃車せずに、修理/リビルドする傾向にある。

課題

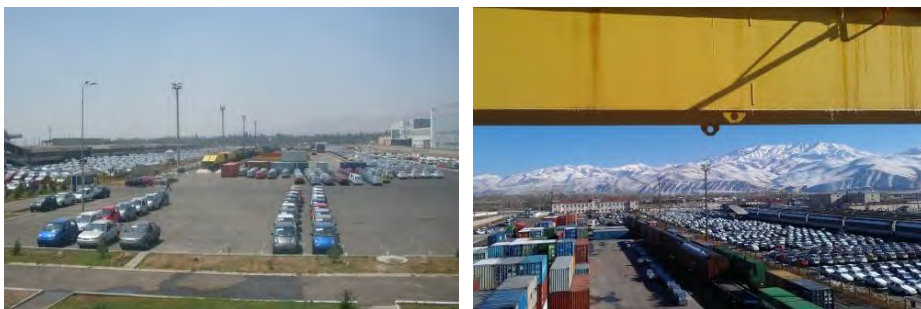
業界全体をさらに発展させるには、他メーカー、特に日本の自動車メーカー進出による国内市場の多様化、また輸出先の市場を満足させる製造施設の設立および自動車部品メーカーとのネットワークが必要である。

また、国内の購買力を高めるため、利用しやすい簡易のローンやリースプログラムの提供なども重要である。

日本の自動車会社、部品会社がウズベキスタン市場に参入する際に考慮すべき点

特にGM製造ラインに対する構成要素や部品の供給にビジネス機会があると思われる。継続的に部品を必要とする組立工場/企業などは10件程度ある(現在GMIは、中国、インド、韓国、ロシアおよびEU諸国の部品メーカーと提携している)。また市場の需要の高い、環境に優しい低燃費技術を供給するのも有力と思われる。

その他のビジネス機会として、多目的商品(点火プラグ、ベルト、ベアリング、自動車付属品、電気部品/製品等)市場へのOEMパーツや修理パーツの供給も考えられる。



GMウズベキスタン輸出倉庫



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェットロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。